



自ら学び合う子 自ら進んでやる子 互いに助け合う子 じょうぶな子

滝四小だより

3月号
令和7年3月3日

北区立滝野川第四小学校
校長 鷲見 二郎

3月の
生活目標
感謝の心で
1年間の
まとめをしましょう



いざという時のために

校長 鷲見 二郎

先日は保護者会への参拝、ありがとうございます。また、本校へのご理解・ご協力いただきありがとうございます。改めて感謝申し上げます。安全に丁寧に対応してまいります。

さて、以前縁があり宮城教育大学主催「3.11のちをまもる被災地視察見学会」に参加した職員が、2019年11月、東日本大震災の被災地を巡り、伺った言葉が印象に残っています。

「あの津波を前にして冷静に判断できる人はいない。できることは今、平時に種をまくことです。」

本校実践の一例ですが、毎月実施する避難訓練。本起った時「誰がどのように動くか。」を想定し進めたいです。もちろん、本起った場合を想定して訓練に臨んでいきます。毎日の授業を通して校内生活全体を通し、想定外な超えたい時間にならない、そのための準備も積み重ねていきたいと思います。各家庭でもこの機会に関し話題にしていただけたら幸いです。また、先月8日（土）本校で避難所開設訓練が実施されました。3つの班（総括班・避難所準備班・避難所対応班）に分かれた体験しました。いざという時にお力を貸してください。お願い申し上げます。

修了式・卒業式を目指し、教職員一同できる限り努力を続けます。4月には在校生と共に新1年生を迎えます。これからの日々が寂しくもあり、待ち遠しくもあります。どうぞ最終日まで、よろしくお願いたします。

校内外の様子

あいさつ運動 避難所訓練 セブンヒルズ来校



冬のゲーム大会



〈3月 行事予定〉

1	土	
2	日	
3	月	全校朝会 特時6時間 安全指導
4	火	6年生を送る会 SC
5	水	
6	木	5時間授業 SC
7	金	1~5年 4時間授業 6年感謝を伝える会 (5.6H)
8	土	田端中学学習発表会
9	日	校庭開放
10	月	全校朝会 特時6時間
11	火	集会 避難訓練
12	水	図書ボランティア読み聞かせ
13	木	4~6年 5時間授業 SC サッカー教室 1年 2H 2年 3H
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	全校朝会 6時間授業
18	火	特時 1~4 午前授業 SC 5.6年 卒業式予行
19	水	
20	木	春分の日 校庭開放
21	金	特時 5時間 給食終 大掃除 3H 安全指導
22	土	
23	日	
24	月	卒業式 (5・6年のみ登校)
25	火	3時間授業 SC 修了式
26	水	春季休業日始
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

SC：スクールカウンセラー勤務日

6年生を送る会

特別活動主任

4日（火）に本校の体育館で「6年生を送る会」が行われます。代表委員が中心となり、体育館の装飾や司会進行の練習をしたり、各学年が趣向を凝らした出し物を考案したりと、当日に向け、全校で丸となって準備を進めています。

6年生はこれまで、学校の代表として様々な場面で手本を示し、下級生を率いてくれました。当日は、今まで学校の代表として活躍してきた6年生に感謝の気持ちを伝えられるよう、各学年の張り切る姿が目に見えます。昨年までは一部オンラインを取り入れながらの実施でしたが、今年は体育館で一堂に会し、完全な対面形式での実施となります。6年生一人ひとりの表情や、臨場感溢れる各学年の出し物を間近に見て感謝や惜別の思いを強め、感動的な会となるよう準備を進めて参ります。



滝四小校内研究の振り返り

研究主任

本校では、今年度から、研究教科を国語科から算数科に移行し、研究テーマを「数学的な見方・考え方を働かせて問題解決に取り組む児童の育成」と設定しました。昨年度までの4年間取り組んできた国語科の研究で得た成果を、どのように生かしていくか、また、全学年に共通して身に付けられる力は何かということについて話し合い、「数学的な考え方や見方」に焦点を当てることとなりました。数学的な見方・考え方は、課題に対して1つではなく、様々な視点から考えられるものです。友達と共に学ぶ良さは、その様々な見方や考え方に触れられることであり、そこに国語科で培ってきた対話力や語彙力が生かされると考えました。まず自分の考えをもった上で、様々な考えに触れ、思考を広げたり深めたりすることが、深い学びにつながると考えました。



また、研究初年度の取り組みとして、全学年でノート指導の共通理解を図り、ノートの取り方に学年差やクラス差が出ないようにしたり、学級に既習事項を掲示し、常に目にできる環境を作ったりするなどの、学習基盤作りをしました。さらに、考えを共有するためのツールとして、黒板掲示用ホワイトボード、画用紙、ロイロノートを、学年に応じて活用してきました。

次年度以降についても、今年度までの研究を引き継ぎ、児童の思考の発達及びそれを促進させる教員のスキルアップを目標に研究を進めて参ります。

なわとび大会

なわとび大会担当

リノベーション工事を経て、生まれ変わった校庭でなわとび大会を実施しました。1月の下旬から始まった「なわとびタイム」の中で子どもたちは、どの学級も授業中や休み時間に熱心に練習に取り組んでいました。長縄の練習が始まったときは、怖くてなかなか縄に入ることすらできなかった子も、「もっと真ん中で跳ぶといいよ。」とアドバイスをもらったり、「ひっかかっても大丈夫だよ！」と多くの励ましをもらったりして少しずつ苦手を克服し、上手に跳べる子が増えていきました。

本番当日は晴天に恵まれ、最高のコンディションで臨むことができました。どの学級もお互いを励まし合い、最後まで真剣に跳び続ける姿を目にすることができ、子どもたちの成長を感じることができました。子どもたちもなわとび大会を通して、スポーツの素晴らしさや目標に向かって一致団結する良さを実感していました。

